

# 『教育展望』バックナンバー（2018～2019年）

年	月号	コーナー名	論文名	執筆者	所属・肩書(執筆時)
<b>2018</b>	<b>1・2</b>	<b>特集名：明日をみぞす日本の教育像</b>			
2018	1・2	巻頭言	IT時代の高等教育	山極寿一	京都大学総長
2018	1・2	特集	教育を論じる思考の習性：明日の日本教育を展望するために必要なこと	荻谷剛彦	オックスフォード大学教授
2018	1・2	特集	多様化する学校像 —学校の組織と文化をめぐって—	児島邦宏	東京学芸大学名誉教授
2018	1・2	特集	拡大する日本の教育格差を問う	耳塚寛明	お茶の水女子大学教授
2018	1・2	特集	学校統廃合の影響と諸問題	葉養正明	文教大学教授
2018	1・2	特集	これからの意欲ある授業像	櫻井茂男	筑波大学人間系教授
2018	1・2	特集	これまでの大学教育改革と学生の学びと成長 —大学は学生を育てられていない—	溝上慎一	京都大学高等教育研究開発推進センター教授
2018	1・2	特集	教育投資の国際比較について考える	島 一則	東北大学准教授
2018	1・2	教育実践	コミュニケーション能力を育む教科 外国語(英語)科 ～外国語活動との違いに着目して～	岐阜県多治見市立笠原小学校	文責：校長 酒井 茂
2018	1・2	提言	「主体的・対話的で深い学び」を導く授業	北尾倫彦	大阪教育大学名誉教授
2018	1・2	きょういくフォーカス	包括的で持続可能な世界へ「グローバル・コンピテン ス」	渡辺敦司	教育ジャーナリスト
2018	1・2	教育の道	〈わたしはなぜ教育の道を志したか〉	安彦忠彦	—
2018	1・2	ビューポイント	変わらぬ本質がある	金原克之	山形県上山市立南中学校長
2018	1・2	らいぶらりい(書評)	『戦後日本教育方法論史(上・下)』	岸本 実	滋賀大学大学院教育学研究科教職大学院教授
2018	1・2	らいぶらりい(書評)	『Q&A 小学校英語指導法事典 —教師の質問112に答える』	田辺尚子	安田女子大学教育学部准教授
<b>2018</b>	<b>3</b>	<b>特集名：新学習指導要領から見える新しい授業像</b>			
2018	3	巻頭言	芸術教育の重要性	辻村哲夫	公益財団法人学習ソフトウェア情報研究センター 理事長
2018	3	特集	これからの授業のあり方を問う —再び、「教師は授業で勝負する」—	加藤幸次	上智大学名誉教授
2018	3	特集	協調学習の授業づくり	白水 始	東京大学CoREF教授
2018	3	特集	単元による学習のまとまりを重視したこれからの授業	中村和弘	東京学芸大学准教授
2018	3	特集	教科等横断的な視点による授業づくり	角屋重樹	日本体育大学大学院教育学研究科教授
2018	3	特集	新しい評価の視点による授業づくり	赤沢真世	大阪成蹊大学准教授
2018	3	特集	ICTの活用による新しい授業づくり	小柳和喜雄	奈良教育大学教授
2018	3	特集	秋田県・福井県にみる授業の特色	田中博之	早稲田大学教職大学院教授
2018	3	特集	筑波大学附属小学校の授業づくりの特色	細水保宏	元筑波大学附属小学校副校長、明星学苑教育 支援室長兼明星大学客員教授
2018	3	教育実践	長年にわたる実践が求めているもの	北海道札幌市立大倉山小学校	文責：校長 類家 斉
2018	3	提言	学校文化を創る校長の役割と意識改革	平川理恵	神奈川県横浜市立中川西中学校長
2018	3	きょういくフォーカス	外国語の教科書、文法中心から脱却	渡辺敦司	教育ジャーナリスト
2018	3	教育の道	〈わたしはなぜ教育の道を志したか〉	村松泰子	—
2018	3	ビューポイント	100周年の節目に	大村高弘	静岡大学教育学部附属浜松小学校副校長
2018	3	らいぶらりい(書評)	『環境倫理を育む環境教育と授業 —ティープ・エコロジーからのアプローチ—』	鶴岡義彦	千葉大学名誉教授
2018	3	らいぶらりい(書評)	『「授業研究」を創る 教師が学びあう学校を実現するた めに』	寺崎千秋	一般財団法人教育調査研究所研究部長
<b>2018</b>	<b>4</b>	<b>特集名：新しい学校文化の創造</b>			
2018	4	巻頭言	異文化体験が生んだ「敬天愛人」の思想	原口 泉	志学館大学教授
2018	4	特集	新しい学校文化の創造	田中統治	放送大学教授
2018	4	特集	地域と歩む新しい学校づくり 「社会に開かれた教育課程」実践のポイント	佐藤晴雄	日本大学教授
2018	4	特集	チーム学校による学校組織の活性化	小松郁夫	国立教育政策研究所名誉所員
2018	4	特集	一貫教育による新たな学校文化の創造	酒井 朗	上智大学総合人間科学部教育学科教授
2018	4	特集	時間管理による学校経営の改革	玉置 崇	岐阜聖徳学園大学教授
2018	4	特集	学級文化を創ること 継承すること —「文化」の面に注目して—	富士原紀絵	お茶の水女子大学基幹研究員准教授
2018	4	特集	職員室文化の活性化による人材育成 —協業・協働を大切に「おらが職員室」づくり—	堀井啓幸	常葉大学教授
2018	4	教育実践	〈自己効力感〉が高まる学びを探る—教科等横断的な 視点からの授業づくりと教育課程の再編成—	愛媛大学教育学部 附属小学校	文責：研究部長 金光賢史
2018	4	提言	なぜ若手教師が管理職登用を望まないのか —その実態と課題—	八尾坂 修	九州大学名誉教授、開智国際大学教育学部教 授
2018	4	ビューポイント	未来に輝く小中一貫コミュニティ・スクールの創造	村田博哉	京都府京都市立京都御池中学校長
2018	4	きょういくフォーカス	小中高校の約24%が「重大事態」限定解釈	渡辺敦司	教育ジャーナリスト
2018	4	教育の道	〈わたしはなぜ教育の道を志したか〉	長尾彰夫	—
2018	4	らいぶらりい(書評)	『教師の見識 変革期に求められる教師の資質・能力』	小島 宏	一般財団法人教育調査研究所研究部長
2018	4	らいぶらりい(書評)	『コミュニティ・スクールの成果と展望 スクール・ガバナ ンスとソーシャル・キャピタルとしての役割』	植田みどり	国立教育政策研究所教育政策・評価研究部総 括研究官

年	月号	コーナー名	論文名	執筆者	所属・肩書(執筆時)
<b>2018</b>	<b>5</b>	<b>特集名:子どものいじめ・自殺問題と学校教育</b>			
2018	5	巻頭言	2030年以降を展望して	有松育子	国立教育政策研究所所長
2018	5	特集	最近の子どものいじめと自殺問題を問う	八並光俊	東京理科大学教授
2018	5	特集	子どものいじめ・自殺に対する教師・学校の問題点	増田修治	白梅学園大学子ども学部教授
2018	5	特集	子どものいじめ・自殺の事後対策	嶋崎政男	神田外語大学客員教授
2018	5	特集	生徒指導の視点によるいじめ・自殺の防止対策	藤平 敦	国立教育政策研究所生徒指導・進路指導研究センター総括研究員
2018	5	特集	LINE・ネットによるいじめ・自殺の実態と対策	藤川大祐	千葉大学教授
2018	5	特集	スクールソーシャルワークからの子どもの不登校・いじめ・自殺防止への提言	山野則子	大阪府立大学教授
2018	5	特集	東京都の学校における子どものいじめ・自殺対策	増淵達夫	東京都教育庁教育監
2018	5	教育実践	品川区立品川学園の特色について —義務教育学校としての組織づくりと主な実践—	東京都品川区立品川学園	文責:カリキュラム部長 西野 淳
2018	5	提言	高校の新学期指導要領を読み解く	工藤文三	大阪体育大学教育学部長・教授、国立教育政策研究所名誉所員
2018	5	きょういくフォーカス	中高生の英語力、政府目標に達せず	渡辺教司	教育ジャーナリスト
2018	5	教育の道	〈わたしはなぜ教育の道を志したか〉	菱村幸彦	—
2018	5	ビューポイント	「復興小学校」との歩み	伊東悌夫	東京都台東区立東浅草小学校長
2018	5	らいぶらりい(書評)	『主体的な学びをめざす小学校英語 教科化からの新しい展開』	高橋和子	明星大学教育学部教授
2018	5	らいぶらりい(書評)	『そが知りたい! 小学校の英語指導50の疑問』	大谷みどり	島根大学教育学部教授
<b>2018</b>	<b>6</b>	<b>特集名:学校における働き方改革を探る</b>			
2018	6	巻頭言	「村度」	北原保雄	筑波大学名誉教授
2018	6	特集	学校における働き方改革の審議状況と今後の検討課題	小川正人	放送大学教授、東京大学名誉教授
2018	6	特集	教員の長時間労働の原因と改善策の方向	青木栄一	東北大学大学院教育学研究科准教授
2018	6	特集	学校の環境の改善による働き方の見直し	佐藤 真	関西学院大学教授
2018	6	特集	学校の教職員の「多忙格差」の実態と改善策 —教師キャリアの段階に対応した格差解消が必要—	山崎保寿	松本大学教職センター長・教授
2018	6	特集	外部人材活用による教員の多忙改善策	北神正行	国士館大学教授
2018	6	特集	教職員の時間管理と意識改革による学校の働き方の改善	安藤知子	上越教育大学教授
2018	6	特集	働き方改革における部活動の改善の視点	田口康之	国士館大学体育学部教授
2018	6	教育実践	地域と歩み育ててきた富士山学習 ～20年の節目の年に思うこと	静岡県富士宮市富士山学習研究委員会	文責:富士山学習研究委員会 水村裕子
2018	6	提言	これからの学校教育で求められる教師の見識	亀井浩明	帝京大学名誉教授
2018	6	ビューポイント	小中の連携と生徒の居場所づくり	山田英児	神奈川県川崎市立東橋中学校長
2018	6	きょういくフォーカス	移行措置期間中も総合学習を削らず	渡辺教司	教育ジャーナリスト
2018	6	教育の道	〈わたしはなぜ教育の道を志したか〉	若井彌一	—
2018	6	らいぶらりい(書評)	『月曜日がづらい先生たちへ —不安が消えるストレスマネジメント』	小島 宏	一般財団法人教育調査研究所研究部長
2018	6	らいぶらりい(書評)	『学校発・ESDの学び』	北村友人	東京大学大学院教育学研究科准教授
<b>2018</b>	<b>7・8</b>	<b>特集名:改めて問う、深い学びとは</b>			
2018	7・8	巻頭言	ほめる力—発刊700号に寄せて—	新井郁男	一般財団法人教育調査研究所理事長
2018	7・8	特集	これからの教育が目ざす深い学びとは	安彦忠彦	神奈川大学特別招聘教授
2018	7・8	特集	子どもの資質・能力を育む深い学びを考える	田村 学	國學院大學教授
2018	7・8	特集	深い学びを視座にした授業づくり	安藤輝次	関西大学教授
2018	7・8	特集	深い学びを実現する学習意欲とは	櫻井茂男	筑波大学名誉教授
2018	7・8	特集	対話型授業によっていかに深い学びを達成するか	多田孝志	金沢学院大学教授、共創型対話学習研究所所長
2018	7・8	特集	教科等横断的な深い学びのあり方	藤井千恵子	国士館大学教授
2018	7・8	特集	教師自身が押さえるべき深い学びのポイント	吉富芳正	明星大学教授
2018	7・8	教育実践	「共に創りあげる授業」 ～「教科ならではの文化」を味わう子どもたち～	静岡大学教育学部附属静岡中学校	文責:研究部長 稲葉英彦
2018	7・8	提言	教育と政治の関係を考える —「不当な支配に服することなく」の意味と実態—	野原 明	文化学園大学名誉教授
2018	7・8	きょういくフォーカス	客観的根拠を重視した教育政策の立案へ	渡辺教司	教育ジャーナリスト
2018	7・8	教育の道	〈わたしはなぜ教育の道を志したか〉	陣川桂三	—
2018	7・8	ビューポイント	教科のねらいを実現するICT活用を目ざして	石井正広	東京都新宿区立四谷小学校長
2018	7・8	らいぶらりい(書評)	『世界の学校と教職員の働き方 米・英・仏・独・中・韓との比較から考える日本の教職員の働き方改革』	紅林伸幸	常葉大学教職大学院教授
2018	7・8	らいぶらりい(書評)	『深い学び』	寺崎千秋	一般財団法人教育調査研究所研究部長

年	月号	コーナー名	論文名	執筆者	所属・肩書(執筆時)
2018	9	<b>特集名: 巨大地震に備える防災教育の視点</b>			
2018	9	巻頭言	創造的活動の実現に向けた授業実践の共有	金本良通	日本体育大学教授
2018	9	特集	今後、発生が予想される地震・津波はどのようなものか?—想定のかえとハザード情報—	今村文彦	東北大学災害科学国際研究所教授
2018	9	特集	予想される巨大地震に対して、今からどのような対策を立てるべきか	鷺谷 威	名古屋大学教授
2018	9	特集	巨大津波に備える	佐藤慎司	東京大学大学院教授工学系研究科社会基盤学専攻
2018	9	特集	地域に根ざした防災教育の実践を支援する	桜井愛子	東洋英和女学院大学准教授、東北大学災害科学国際研究所防災教育国際協働センター副センター長
2018	9	特集	防災教育の視点からみた地震・津波対策～地域共生と防災教育～	児島邦宏	東京学芸大学名誉教授
2018	9	特集	安全教育の視点からみた地震・津波対策	矢崎良明	学校安全教育研究所教授・事務局長
2018	9	特集	大阪北部地震に学ぶ、通学路の安全と学校防災	山村武彦	防災システム研究所長
2018	9	特集	黒潮町が取り組む防災対策・防災教育	畦地和也	高知県黒潮町教育長
2018	9	教育実践	東日本大震災以降の防災対策および防災教育への取組～福島県の小学校の現場から～	福島県いわき市立白水小学校	文責: 教頭 三浦康夫
2018	9	提言	巨大災害による「国難」を避けるために	大石久和	公益社団法人土木学会第105代会長・顧問
2018	9	ビューポイント	「新しい時代」への教育実践を発信する	白川 卓	北海道教育大学附属函館中学校副校長
2018	9	きょういふフォーカス	新学習指導要領、「教室で実現」を	渡辺教司	教育ジャーナリスト
2018	9	教育の道	〈わたしはなぜ教育の道を志したか〉	清水厚實	—
2018	9	らいぶらりい(書評)	『カリキュラム・マネジメントと授業の質保証—各国の事例の比較から—』	中留武昭	九州大学名誉教授、鹿児島県立短期大学元学長
2018	10	<b>特集名: 教育の情報化の動向と課題</b>			
2018	10	巻頭言	ミャンマーの教育改革に生かされる日本の経験	牟田博光	ミャンマー連邦共和国教育省政策顧問
2018	10	特集	「with AI」の時代の学校教育	松田恵示	東京学芸大学教授
2018	10	特集	情報教育の位置づけと情報活用能力の育成について	野中陽一	横浜国立大学大学院教育学研究科教授
2018	10	特集	教育の情報化の推進—国・地方自治体・学校・家庭の役割と連携—	東原義訓	信州大学学術研究院教育学系教授
2018	10	特集	新学習指導要領における情報活用能力の育成～22世紀まで生きる子どもたちに必要な力とは～	安彦広齊	文部科学省生涯学習政策局情報教育課情報教育振興室長、(併)初等中等教育局視学官
2018	10	特集	「主体的・対話的で深い学び」に向けた「デジタル教科書」の法制化	堀田龍也	東北大学大学院情報科学研究科教授
2018	10	特集	プログラミングは、新しい表現メディア!—自由に、大胆に、思い切り表現しよう—	松田 孝	東京都小金井市立前原小学校長
2018	10	特集	Society 5.0実現に向けて必要となる教育の方向性	川島宏一	筑波大学システム情報系教授
2018	10	提言	SNS時代の情報リテラシー—「過剰なコミュニケーション」への対応—	時津 啓	広島文化学園大学教授
2018	10	ビューポイント	「change our school」が学校づくりの合言葉	徳地 守	京都府京都市立桂川中学校長
2018	10	きょういふフォーカス	日本の学校裁量は「枠内」の21%	渡辺教司	教育ジャーナリスト
2018	10	教育の道	〈わたしはなぜ教育の道を志したか〉	生田孝至	—
2018	10	らいぶらりい(書評)	『カリキュラム評価入門』	下田好行	東洋大学教授
2018	10	参考資料	『教育展望』1989年～2018年の「特集テーマ」目録	—	—
2018	11	<b>特集名: 第47回教育展望セミナー全体会報告</b>			
2018	11	巻頭言	学校教育と説明責任	小松郁夫	国立教育政策研究所名誉所員
2018	11	特集	教育講演要旨 脳からみた学習とやる気	池谷裕二	東京大学薬学部教授
2018	11	特集	パネルディスカッション要旨 資質・能力を育成する教育課程の編成と実施をどのように進めるか	安彦忠彦、天笠茂、市川伸一、加藤幸次、田中統治、寺崎千秋	—
2018	11	提言	女子大学におけるトランスジェンダー学生の実入り	三浦 徹	お茶の水女子大学理事・副学長
2018	11	ビューポイント	成長する子どもの側から教育をデザインする	水川和彦	岐阜県大野郡白川村立白川郷学園校長
2018	11	きょういふフォーカス	総合学習の回数、休業中の活動も	渡辺教司	教育ジャーナリスト
2018	11	教育の道	〈わたしはなぜ教育の道を志したか〉	田中耕治	—
2018	11	らいぶらりい(書評)	『言葉を選ぶ、授業が変わる!』	勝田 光	東洋大学講師
2018	12	<b>特集名: 第47回教育展望セミナー分科会報告</b>			
2018	12	巻頭言	教員養成の高度化と国家資格化	後藤ひとみ	愛知教育大学学長
2018	12	特集	第1分科会(経営部会)要旨	田中洋子	元東京都八王子市立横川小学校校長
2018	12	特集	第2分科会(小学校部会)要旨	今村久二	元東京都品川区立品川小学校校長
2018	12	特集	第3分科会(中学校部会)要旨	中村貴美子	元東京都世田谷区立梅丘中学校校長
2018	12	提言	帰国子女を知る—次代を担う人材育成を—	森本昭憲	元奈良市公立小学校校長
2018	12	ビューポイント	改めて「女子校」の意味を考える	菊池美千世	お茶の水女子大学附属高等学校
2018	12	きょういふフォーカス	女性と若い教員ほど「理数系は男子」!?	渡辺教司	教育ジャーナリスト
2018	12	教育の道	〈わたしはなぜ教育の道を志したか〉	三浦健治	—
2018	12	らいぶらりい(書評)	『教師のための子どものもめごと解決テクニック』	小島 宏	一般財団法人教育調査研究所研究部長
2018	12	らいぶらりい(書評)	『若手教員の学級マネジメント力が伸びる!～学級力向上プロジェクト教員研修編～』	寺崎千秋	一般財団法人教育調査研究所研究部長

年	月号	コーナー名	論文名	執筆者	所属・肩書(執筆時)
2019	1・2	<b>特集名:『教育展望』創刊700号を語る</b>		<b>残部僅少</b>	
2019	1・2	巻頭言	『教育展望』誌の還暦を祝う	今野喜清	元早稲田大学教授
2019	1・2	特集	座談会:『教育展望』創刊700号からみる日本の教育のこれまで、これから	新井郁男、安彦忠彦、児島邦宏、寺崎千秋、藤井千恵子	
2019	1・2	特集	わたしにとっての『教育展望』	天笠 茂、角屋重樹、亀井浩明、小島宏、佐藤 真、澤田利夫、田中 統治、佐々田亨三、橋本雅子、横山一男、佐野敬祥、中野 久、比嘉康博、上地幸市	
2019	1・2	教育実践	ふるさとを愛し世界にはばたく大府の子を育てるために—本市のICT教育の構築とプログラミング事業への展開—	愛知県大府市教育委員会	文責: 主席指導主事 鈴木達見
2019	1・2	提言	AIが生む教育の未来	広田照幸	日本大学教授
2019	1・2	ビューポイント	『プラスの息』で『ともかくごこう』とする生徒を育て	程野 仁	北海道芽室町立芽室中学校校長
2019	1・2	フォーカス	AI時代にこそ教科書の読解を	渡辺敦司	教育ジャーナリスト
2019	1・2	教育の道	〈わたしはなぜ教育の道を志したか〉	辻村哲夫	—
2019	1・2	らいぶらりい(書評)	『算数教育指導用語辞典 第五版』	金本良通	日本体育大学教授
2019	1・2	らいぶらりい(書評)	『保護者トラブルを生まない学校経営を“保護者の目線”で考えました』	小島 宏	一般財団法人教育調査研究所研究部長
2019	3	<b>特集名: 資質・能力を伸ばす評価活動</b>		<b>完売</b>	
2019	3	巻頭言	人の生き甲斐の本質は?—人間学の大事な時代	汐見稔幸	東京大学名誉教授、日本保育学会会長
2019	3	特集	新学習指導要領のもとでの学習評価	天笠 茂	千葉大学特任教授
2019	3	特集	資質・能力の育成と評価の在り方	角屋重樹	日本体育大学大学院教育学研究科長
2019	3	特集	カリキュラム・マネジメントにおける評価の在り方	田中統治	放送大学教授
2019	3	特集	「資質・能力」を育てるパフォーマンス評価	西岡加名恵	京都大学大学院教育学研究科教授
2019	3	特集	深い学びとルーブリック	黒上晴夫	関西大学大学院総合情報学研究科教授
2019	3	特集	柔軟に考え、深い対話のある学びを追求する～授業の改善と評価の工夫～	丸茂哲雄	山梨県北杜市立須玉小学校校長
2019	3	特集	パフォーマンス課題と評価	井上純一	広島大学附属中・高等学校教諭
2019	3	提言	学ぶ力を支えることばの力	今井むつみ	慶應義塾大学環境情報学部教授
2019	3	教育実践	自己肯定感を高め、意欲向上を図る授業づくり～特別活動を通して～	高知県土佐市立高岡第一小学校	文責: 校長 水田真由美
2019	3	ビューポイント	独自教科『ツル科』によるキャリア教育の推進	床並伸治	鹿児島県 義務教育学校 出水市立鶴荘学園校長
2019	3	きょういふフォーカス	文科省を「つなぎ役」に学校の働き方改革を	渡辺敦司	教育ジャーナリスト
2019	3	教育の道	〈わたしはなぜ教育の道を志したか〉	宮本みち子	—
2019	3	らいぶらりい(書評)	『Q&Aでよくわかる! 見方・考え方を育てるパフォーマンス評価』	小島 宏	一般財団法人教育調査研究所研究部長
2019	3	らいぶらりい(書評)	『授業改善8つのアクション』	大橋 明	教育研究所主任研究員
2019	4	<b>特集名:カリキュラム・マネジメントが学校を変える</b>			
2019	4	巻頭言	2020年に向けて	宮澤保夫	一般社団法人星槎グループ会長
2019	4	特集	カリキュラム・マネジメントとは何か	安彦忠彦	神奈川大学特別招聘教授
2019	4	特集	深い学びに向けたカリキュラム・デザイン	田村 学	國學院大學人間開発学部初等教育学科教授
2019	4	特集	カリキュラム・マネジメントを通じた学校改革	白井 俊	文部科学省初等中等教育局教育課程課教育課程企画室長
2019	4	特集	新学習指導要領におけるカリキュラム・マネジメント	松尾知明	法政大学キャリアデザイン学部教授
2019	4	特集	今日も笑顔で夢いっぱい! 創造・発信・協働・挑戦!	石川 淳	秋田県横手市立横手北小学校校長
2019	4	特集	カリキュラム・マネジメントによる学校づくり	濱中力也	新潟県新潟市立白新中学校校長
2019	4	特集	教科間連携とカリキュラム・マネジメント	佐藤秀樹	北海道釧路湖陵高等学校教務主任
2019	4	提言	進化する環境教育～brugomiや気候変動、そしてSDGsへ～	浅利美鈴	京都大学大学院地球環境学学准教授
2019	4	教育実践	被災地から発信する防災・減災学習～命とくらしを守る地球未来の創造者を育てる～	佐々木克敬	宮城県多賀城高等学校元校長
2019	4	ビューポイント	田原小学校の特色ある教育活動	白井正之	東京都台東区立田原小学校校長
2019	4	きょういふフォーカス	乳幼児教育の充実はSDGsにも貢献	渡辺敦司	教育ジャーナリスト
2019	4	教育の道	〈わたしはなぜ教育の道を志したか〉	野原 明	—
2019	4	らいぶらりい(書評)	『国語教育指導用語辞典 第五版』	甲斐雄一郎	筑波大学教授
2019	4	らいぶらりい(書評)	『学校の「当たり前」をやめた。』	榎本智司	教育研究所主任研究員

年	月号	コーナー名	論文名	執筆者	所属・肩書(執筆時)
2019	5	<b>特集名:主体的・対話的で深い学びが授業を変える</b>			
2019	5	巻頭言	教育にはやっぱり「太陽」が必要だ	常盤 豊	国立教育政策研究所長
2019	5	特集	アクティブ・ラーニングの視点で学びを深める —何が新しく求められているのか	溝上慎一	学校法人桐蔭学園理事長、桐蔭横浜大学特任教授
2019	5	特集	「深い学び」に迫る授業をどう進めるか	小林宏己	早稲田大学教育・総合科学学術院教授
2019	5	特集	英語教育におけるアクティブ・ラーニング	松本 茂	立教大学教授、グローバル教育センターセンター長
2019	5	特集	ICT活用とアクティブ・ラーニング	高橋 純	東京学芸大学准教授
2019	5	特集	主体的・対話的で深い学びの実現のために ～カリキュラム・デザインを活用して～	木谷玲子	秋田県由利本荘市立西目小学校前校長
2019	5	特集	アクティブ・ラーニングによる学習・指導方法の改善 —数学科における本質的な問いの最適解に迫る学習指導—	山下孝二	静岡大学教育学部附属浜松中学校前教諭
2019	5	特集	探究活動から生徒の学びを設計する	京都市立堀川高等学校	文責:校長 井尻達也
2019	5	提言	生徒指導に関して教師に求められる力	杉田郁代	高知大学教育研究部人文社会学教育学部門准教授
2019	5	教育実践	園児の自発性を大切に遊ぶ(体験)を通じた教育活動について	社会福祉法人清隆厚生会子ども園ひがしどおり	文責:理事長 坂崎隆浩
2019	5	ビューポイント	研修意欲を高めるためのワークショップ型校内研修の	山本豊彦	東京都福生市立福生第一中学校校長
2019	5	きょういくフォーカス	小5で年間60時間標準時数を上回る	渡辺敦司	教育ジャーナリスト
2019	5	教育の道	〈わたしはなぜ教育の道を志したか〉	小島 宏	—
2019	5	らいぶらり(書評)	『中学生が哲学・対話するキャリア教育』	小島 宏	一般財団法人教育調査研究所研究部長
2019	5	らいぶらり(書評)	『地域の教育資源を生かした ふるさと教育』	寺崎千秋	一般財団法人教育調査研究所研究部長
2019	6	<b>特集名:新学習指導要領における学習評価について</b>			
2019	6	巻頭言	道徳教育の課題と在り方 —〈必要なお世話〉か〈余計なお世話〉か—	藤田英典	共栄大学教授
2019	6	特集	新学習指導要領において学習評価はどう変わるか	小松郁夫	京都大学特任教授、国立教育政策研究所名誉所員
2019	6	特集	小学校における学習評価はどう変わるか	石井英真	京都大学准教授
2019	6	特集	中学校における学習評価はどう変わるか	立花正男	岩手大学大学院教育学研究科教授
2019	6	特集	高等学校における学習評価はどう変わるか —観点別評価の趣旨を積極的に生かす取組を—	工藤文三	浦和大学客員教授、国立教育政策研究所名誉所員
2019	6	特集	特別支援教育の視点からみた学習評価の改善	徳永 豊	福岡大学人文学部教授
2019	6	特集	「高大接続改革」と学習評価	吉田成章	広島大学大学院教育学研究科准教授
2019	6	特集	新学習指導要領と新指導要録における学習評価	小島 宏	一般財団法人教育調査研究所研究部長
2019	6	提言	遠隔教育の役割と課題 —初等中等教育における国の方針と動向—	東原義訓	信州大学学術研究院教育学系教授
2019	6	教育実践	大槌町が目ざす小中一貫教育 —復興の先につなぐ学び—	岩手県大槌町教育委員会	文責:前校長 伊藤正治
2019	6	ビューポイント	特色ある教育活動EGG	磯部修一	横浜市立南高等学校附属中学校前校長
2019	6	きょういくフォーカス	義務教育9年間で配置や養成を検討	渡辺敦司	教育ジャーナリスト
2019	6	教育の道	〈わたしはなぜ教育の道を志したか〉	内田伸子	—
2019	6	らいぶらり(書評)	『新学習指導要領を推進する学校マネジメント』	大橋 明	教育研究所主任研究員
2019	7・8	<b>特集名:AI時代の教育 —AI時代に身につけたい資質・能力とは—</b>			
2019	7・8	巻頭言	満たされていること	赤堀侃司	日本教育情報化振興会会長、東京工業大学名誉教授
2019	7・8	特集	AI時代の教育にはどのような視点が必要か	木島正明	広島大学情報科学部長
2019	7・8	特集	「AI時代の教育」などと浮き足立たずに、教職の専門性を高めるために	合田哲雄	文部科学省初等中等教育局財務課長
2019	7・8	特集	2030年、子どもたちに求められるコンピテンシーとは ～OECD・Education2030プロジェクトの進捗状況～	浅原寛子	OECD(経済協力開発機構)教育・スキル局政策アナリスト
2019	7・8	特集	高精度ビッグデータを活用した新型Eラーニング —学力低位置の学力・意欲を確実に向上させられる—	寺澤孝文	岡山大学大学院教育学研究科教授
2019	7・8	特集	AIロボットを使った英語授業	小高美恵子	埼玉県戸田市立戸田第二小学校校長
2019	7・8	特集	相模原市におけるプログラミング教育の取組と実践事例(中学校)	渡邊茂一	神奈川県相模原市教育委員会教育局学校教育部教育センター指導主事
2019	7・8	提言	学校の働き方改革に高い壁	内田 良	名古屋大学大学院准教授
2019	7・8	教育実践	中学校国語科における中大連携ならびに横断型授業の構築	群馬大学教育学部附属中学校	文責:国語科 下田俊彦
2019	7・8	ビューポイント	子どもたちの夢や希望をかなえる基礎づくり	長井明福	徳島県徳島文理小学校校長
2019	7・8	きょういくフォーカス	ICTは学びの「マストアイテム」	渡辺敦司	教育ジャーナリスト
2019	7・8	教育の道	〈わたしはなぜ教育の道を志したか〉	無藤 隆	—
2019	7・8	らいぶらり(書評)	『里の力で学校は残った』	天笠 茂	千葉大学特任教授
2019	7・8	らいぶらり(書評)	『「学校経営マナダラート」で創る新しいカリキュラム・マネジメント』	寺崎千秋	一般財団法人教育調査研究所研究部長

年	月号	コーナー名	論文名	執筆者	所属・肩書(執筆時)
2019	9	<b>特集名: 資質・能力を育む言語能力の育成</b>			
2019	9	巻頭言	リンゴと宇宙	都丸隆行	国立天文台重力波推進プロジェクト推進室長・教授
2019	9	特集	今求められている言語能力	北原保雄	筑波大学名誉教授
2019	9	特集	教室での学びの質を高めるメタ言語能力の育成	藤江康彦	東京大学大学院教育学研究科教授
2019	9	特集	新学習指導要領における「言語能力」を読み解く	大滝一登	文部科学省初等中等教育局視学官
2019	9	特集	認知特性を考慮した言語力の育成	柏崎秀子	実践女子大学教職センター教授
2019	9	特集	生きて働くコミュニケーション能力について	長田友紀	筑波大学人間系准教授
2019	9	特集	未来に生きる言葉の力 —学びと仲間をつなぐ言語能力の育成—	斎藤照代	愛知県名古屋市立弥富小学校前校長
2019	9	提言	同調圧力と学校文化 ～いじめ問題と生徒指導に通底するもの～	土井隆義	筑波大学教授
2019	9	教育実践	子どもたちの非認知能力の育成を旨として ～全職員で取り組む特別活動の実践をとおして～	福岡県福岡市立 堅粕小学校	文責: 校長 野口博明
2019	9	ビューポイント	義務教育学校3年目の検証	丑越 薫	栃木県那須塩原市立塩原小中学校校長
2019	9	きょういふフォーカス	学習科学×技術で教育改革を研究	渡辺敦司	教育ジャーナリスト
2019	9	教育の道	〈わたしはなぜ教育の道を志したか〉	小松郁夫	—
2019	9	らいぶらりい(書評)	『私教育再生』	新井郁男	一般財団法人教育調査研究所理事、星槎大学特任教授
2019	9	らいぶらりい(書評)	『自ら問い続ける子どもを育てる授業』	大橋 明	一般財団法人教育調査研究所研究部長
2019	10	<b>特集名: 学びの一貫や系統を大切にす学校間(異校種間)連携</b>			
2019	10	巻頭言	大村はまのいた教室	苅谷夏子	大村はま記念国語教育の会事務局長
2019	10	特集	学校種間連携の今日的意義	児島邦宏	東京学芸大学名誉教授
2019	10	特集	教育政策面から見た小中一貫・連携教育	葉養正明	文教大学教授
2019	10	特集	制度面から見た中高一貫教育の現状と今後の展開	渡邊恵子	国立教育政策研究所教育政策・評価研究部長
2019	10	特集	高大間のカリキュラムギャップの解消と質の高い大学教育の実質化	佐藤 真	関西学院大学教授
2019	10	特集	学校間連携を視野に入れた教科等横断的な教育課程の編成—グローバル時代にふさわしい「教科・教育課程」の創造を旨として	加藤幸次	上智大学名誉教授
2019	10	特集	0歳から18歳までを学校、家庭、地域が一体となって行う一貫教育のデザインとは ～糸魚川市の0歳から18歳までの子ども一貫教育デザインの取組～	釜田 聡	上越教育大学大学院教授
2019	10	提言	小学校教員採用の現状認識と課題および解決の方路	劔持 勉	帝京科学大学教育人間科学部幼児保育学科教授
2019	10	教育実践	連携教育を素地として主体性の育成と多様性の研究	東京学芸大学附 属竹早中学校	文責: 副校長 森顕子
2019	10	きょういふフォーカス	Society5.0時代、SDGsの達成へ	渡辺敦司	教育ジャーナリスト
2019	10	教育の道	〈わたしはなぜ教育の道を志したか〉	角屋重樹	—
2019	10	らいぶらりい(書評)	『平等の教育社会学』	小島 宏	一般財団法人教育調査研究所研究部長
2019	10	らいぶらりい(書評)	『教科の「深い学び」を実現するパフォーマンス評価』	本橋幸康	埼玉大学教育学部准教授
2019	11	<b>特集名: 第48回教育展望セミナー 全体会報告</b>			
2019	11	巻頭言	さまよう教育行政	野原 明	教育ジャーナリスト、文化学園大学名誉教授
2019	11	特集	教育講演要旨: 生命を捉えなおす—動的平衡の視点から	福岡伸一	青山学院大学教授
2019	11	特集	パネルディスカッション要旨: AIやソサエティ5.0の時代を踏まえて学校はどう変わるべきか	天笠 茂、安彦 広育、松田恵 示、東原義訓、 寺崎千秋	
2019	11	提言	持続可能な社会の構築に向けた教育	諏訪哲郎	学習院大学教授
2019	11	きょういふフォーカス	全国で5万人超に日本語指導が必要	渡辺敦司	教育ジャーナリスト
2019	11	教育の道	〈わたしはなぜ教育の道を志したか〉	新妻二男	岩手大学客員教授、岩手県教育委員会教育委員
2019	11	らいぶらりい(書評)	『教育社会学の20人』	武内 清	敬愛大学客員教授
2019	12	<b>特集名: 第48回教育展望セミナー 分科会報告</b>			
2019	12	巻頭言	人の心に木を植える牡蠣じいさん	島山重篤	NPO法人森は海の恋人理事長
2019	12	特集	第1分科会(経営部会)要旨	田中洋子	東京都八王子市立横川小学校元校長
2019	12	特集	第2分科会(小学校部会)要旨	土屋康子	東京都渋谷区立臨川小学校前校長
2019	12	特集	第3分科会(中学校部会)要旨	中村貴美子	東京都世田谷区立梅丘中学校元校長
2019	12	提言	小学校における外国語教育 —押さえておくべきポイント	金森 強	文教大学教授
2019	12	フォーカス	STEAMのAIは「リベラルアーツ」	渡辺敦司	教育ジャーナリスト
2019	12	教育の道	—	竹内 洋	関西大学東京センター長
2019	12	らいぶらりい(書評)	『教育の方法と技術』	寺崎千秋	一般財団法人教育調査研究所研究部長
2019	12	らいぶらりい(書評)	『ホワイト部活動のすすめ』	岡出美則	日本体育大学教授

年	月号	コーナー名	論文名	執筆者	所属・肩書(執筆時)
<b>2020</b>	<b>1・2</b>	<b>特集名: 学校とは何か—改めて教育を問い直す—</b>			
2020	1・2	巻頭言	2020年の世界と教育	大石 学	東京学芸大学名誉教授・特任教授
2020	1・2	特集	新春座談会 学校とは何か—改めて教育を問い直す—	安彦忠彦、石井英真、宮本みち子、新井郁男	
2020	1・2	提言	カリキュラムマネジメント論の概括—「これまで・現在・これから」の視点から—	倉本哲男	愛知教育大学教授
2020	1・2	教育実践	「社会を知り、世界を切り拓く子の育成」～見方・考え方を鍛え、生きて働く資質・能力を確かに育む社会科の学び～	北海道社会科教育連盟 札幌市社会科教育連盟 小学校研究部	文責: 札幌市立澄川西小学校教諭 栗原聡太郎
2020	1・2	フォーカス	読解力が連続低下、デジタル対応に課題—PISA2018の結果発表—	渡辺教司	教育ジャーナリスト
2020	1・2	教育の道	—	丹 新也	青森県三戸町教育委員会元教育長
2020	1・2	らいぶらりい(書評)	『これからの質的研究法』	田中統治	放送大学教授、筑波大学名誉教授
2020	1・2	らいぶらりい(書評)	『現代カリキュラム研究の動向と展望』	小島 宏	一般財団法人教育調査研究所研究部長
<b>2020</b>	<b>3</b>	<b>特集名: 新学習指導要領で求められる評価とは</b>			
2020	3	巻頭言	PISAの幸運	耳塚寛明	青山学院大学コミュニティ人間科学部 学部特任教授
2020	3	特集	新学習指導要領において学習評価はどう変わるか	秋田喜代美	東京大学大学院教育学研究科教授
2020	3	特集	新学習指導要領における目標標準型評価の意義とその展開	岩崎保之	京都女子大学教授
2020	3	特集	言語能力の育成と評価の進め方	樺山敏郎	大妻女子大学児童学科准教授
2020	3	特集	情報活用能力の評価	高橋 純	東京学芸大学准教授
2020	3	特集	主体的に学習に取り組む態度をどう評価するか—小学校外国語を例に—	赤沢真世	大阪成蹊大学准教授
2020	3	特集	パフォーマンス評価による授業改善	大嶋和彦	香川大学教育学部附属高松小学校副校長
2020	3	提言	「未来の学校」をどう構想するか—「大きな学校」と「小さな学校」の狭間で—	石井英真	京都大学大学院教育学研究科准教授
2020	3	教育実践	子どもの学びを深めるESDの学校	東京都江東区立八名川小学校	文責: 校長 澤田純二
2020	3	フォーカス	授業時数や発展・補充学習を議論—中教審の教育課程部会—	渡辺教司	教育ジャーナリスト
2020	3	教育の道	—	深谷和子	東京学芸大学名誉教授
2020	3	らいぶらりい	『教科等横断的な教育課程編成の考え方・進め方』	小島 宏	一般財団法人教育調査研究所研究部長
2020	3	らいぶらりい	『社会科授業 教材・実践・評価のアイデア』	大橋 明	一般財団法人教育調査研究所研究部長